

# 2016 アイアンマン 70.3in 台湾 参戦記

宿院 雅広

行ってきました。常夏の台湾…ではなく、結構肌寒い台湾へ。前回11月の大会での忘れ物チャンピオンシップのスポットを取り戻すことができたのか？今回は坂ジェリー、茂ちゃん、彩さん、私の4人が参戦です。

では、備忘録を兼ねて報告です。今回はちょー真面目路線で長文失礼します。

## 【3月25日(金)】

朝6時半に茂ちゃん、40分に彩さんに乗せて関空着は8時前。出発の10時55分まではまだ3時間も。でもチェックインやら、バイクケースの3辺の長さがオーバー(ピーチは203cmまで)しているから乗せられんというスタッフに抵抗したりやらでそこそこのいい時間に。万が一のトラブルに備えて、やっぱり早めに出るのは正解です。



高雄の空港には13時55分着。ここから地下鉄MRTに乗って高雄駅へ移動し、16時半の列車に揺られて19時過ぎに台東着。ここで予めホテルにお願いしていたタクシーがお迎えに来てくれてようやくホテルに到着。

台湾は近いけど、交通のアクセスがイマイチで時間がかかります。もっとも日本が便利すぎるのかも。まったく一な時間を過ごすのも本当は旅のいいところかもしれません。

初日の夜は、近くの食堂で餃子三昧。味は？うーん、微妙ですが、郷に入れば郷に従えで、食いまくってお腹満杯。朝から1日中ビール三昧なので2kgくらい増えたかもしれませんが、レースのための栄養補給と割り切りました。

## 【3月26日(土)】

朝9時にホテルを出て、歩いて5分の受付会場へ。オフィシャルホテルは立派なつくりで、このあたりの読みはさすがです。アイアンマンブランドの高級感を演出する会場づくりに、選手のテンションはいやがおうにも上がり、同時に財布の紐も緩みます。どんどん緊張感が高まっていきます。

お昼はスーパーカルフールの地下で鉄板焼きを。これがなかなかの美味で、味付けも日本人の口に合い、なんといっても安かった。焼肉定食風のもの、ご飯とスープを食べ飲み放題で400円と超お勧めです。

午後2時半にバイクにまたがり2km離れた会場へ。おー、アイアンマンの会場だ！カッコいいー！とすっかりおのぼりさん気分です。

バイク預託の前にバイクコースの下見へ。道幅も広くて飛ばせそうですが、いかんせん右側通行に慣れません。つつい左側を走ってしまいそうです。

スイム会場もチェックしておきましょうとばかりにバイクパンツいっちょで泳ぎます。淡水の貯め池？みたいな所で泳ぐコースは、かなり快適な感じでこれまた飛ばせそうです。

会場の下見、バイク預託、スイム試泳を終えて夕方ホテル着。

のんびり時間が流れるも、あれこれ考えると心に余裕がなくなります。それだけにしっかり準備をして、今日は早く寝ましょうということで9時には就寝です。

### 【3月27日(日)】

午前2時45分に目覚まし時計が鳴る前に起床。このあたりは動物の感が働くのか、目覚ましいらずで毎回目が覚めます。

3時に買い出しをしていたカップ麺とおにぎり親子丼とパンを食べます。うー、おなか一杯になったけど、バナナも食べた。

4時15分、ロビーに集合して会場まで歩いて行きます。

4時45分、会場に着くも当然真っ暗でヘッドランプの灯りをたよりに準備を進めます。会場には大音響で音楽が流れ、MCの声に緊張感が高まります。

5時過ぎ、少しずつ空が明るくなり、選手がどんどん集まり始め、5時半過ぎにスイム会場へ。そして6時8分、いよいよスタート！

### ○レース報告

まずは1.9kmのスイムから。

自己申告で35分以内に泳ぐ選手から3人ずつスタートします。いつも先頭近くからスタートしてバトルに巻き込まれ過呼吸になって後悔してしまうのに、懲りずに5番目くらいに陣取ったのは、この冬にスイムを強化してきた成果を試したいから。ダメならまた出直して鍛えればいさと割り切りました。

結果は？

数秒ごとにスタートするローリングスタートのおかげか、バトルは全くなくやや拍子抜け。折り返してからの水温が低くて手がかじかんでしまったのと少し抑え気味に泳いだせいか、想定より1分遅く33分でスイムフィニッシュ。でも前回11月に出た同じ大会のことを考えたら5分以上は早いので上出来です。

続いてバイク90km。

広い道路を快適に飛ばしますが、向かい風になったり追い風になったりとめまぐるしき風向きが変わります。前日の説明会や天気予報では天気は悪いだろうとアナウンスされていたのに、ふたを開けてみるとバイクの途中からいい天気になり、トライスーツの上に着たバイクジャージが暑くなるくらい。それでも、ときおり現れる海岸線のきれいな景色に、気分が高揚し、ペダルをこぐ足に力が入ります。





さてさて 90 kmも乗っていると、いろいろなことがあるもので。今までのレースでもいろいろあったのですが、想定外のことが起こります。

まず乗って 5 kmで道路の段差の衝撃で補充用のボトルが飛び出す。水に OS1 とグリコ GCD と梅丹を混ぜたスペシャルドリンクの入ったボトルが…。それを拾いに行っていると 1 分以上はロスするので泣く泣くあきらめたのですが、かなり意気消沈。でも気持ちを切り替え、前を目指します。

次は 40 km過ぎたあたりからサドルに異変が。

おー、サドルが下がってきた？シートポストのネジ閉め忘れた？いやいや締めたはず。

しばらく乗っていると、ガタガタ音をいいはじめ、ようやくサドルを固定するネジが弛んできたことがわかる。

おー、ペダルをこぐたびにサドルが上下に動く！乗馬の器械に乗ってるようだ！やばい、サドルが外れたら立ちこぎか！今降りて締めなおすか？いや時間がもったいない！えーい、このまま行ってまえー！！

結局最後までもってくれましたが、ヒヤヒヤものでした。

それより、50 km過ぎてから 1 月に傷めたハムストリングスとお尻が痛い。

アカーン、力が入らん。

このまま攻め続けると絶対ランで潰れると判断して、平均速度をやや下げて骨盤を意識したペダルを心掛け、できるだけハムとお尻に影響がないようにこぐ、こぐ、こぐ…。ところがあんまりセーブできない悲しい性…。

終わってみれば 2 時間 36 分で平均時速は 34 kmオーバー。もっと攻められたのか、いやこれが限界だったのか、よくわからんというのが正直なところ。何回レースに出てもわからんもんです。

それにしても今回はバイクで抜かれまくりました。ゼッケン 200 番台 (30 代) の選手の速さにびっくりです。

いつもスイムアップが遅いため、抜かすばかりのバイクパートなのに今回はその逆。スイムが速くなったことを喜びながらも、バイク強化の重要性をひしひしと感じました。

そして最後はラン 21.1 km。

バイクラックに戻ると、同じエイジのバイクが 3 台先着。チャンピオンシップのスポットはエイジ 50 人に対しておそらく 3 つ。このままでは手が届かない。3 位まで上げられるか！いや 10 年来の最大のライバルのバイクがまだなかったからきっと追ってくるはず。

一か八かで行けるところまで攻めてやろうと判断して、キロ 4 分ちょっとで走りだす。8 kmを過ぎたところで同じエイジの外国人をパスして 3 位。



ところが9 km地点で折り返した直後にライバルとすれ違う。その差 500m。

やっぱり来たか！そして 12 kmでかわされ、必死でついていこうとするも後ろ姿がどんどん遠ざかり、それと同時にスロットも遠ざかっていく(泣)。

ここから気持ちを入れ替える。

この先何が起こるかわからない！スロット獲得は絶対あきらめない！いやスロットも大切やけど、今は全力を尽くすことの方が大切だ。その先にたまたま幸運があればいいのであって、一番大切なことは自分の力を最大限に発揮すること。前を見て、前を見て、と自分に言い聞かせ、スピードを落とさない。歩きたくなる自分との戦いです。

ハムが痛い、お尻が痛い、外反母趾も痛い…。それでも垂れずにひたすら走り続ける！

そしてフィニッシュ！

順位はもうどうでもよかった。

全力で駆け抜けられたことに大満足だった。

ゲートをくぐると涙が出た。

ランパート 1 時間 40 分。

トータル 4 時間 56 分 13 秒。

5 時間切りは上出来です。

その後、坂ジェリーは足を引きずりながらもエイジ 1 位で、彩さんもハンガーノックになりながらこれまたエイジ 1 位でフィニッシュ。

茂ちゃんも 2 人とバトルを繰り広げながらフィニッシュ。みんな無事完走です！

#### ○スロットロールダウンミーティング

どきどきしながら午後 4 時からのミーティングに出席。

神様は微笑んでくれました。おまえ、オーストラリアに行ってこいと。3 位でスロットゲットです。

大きな夢を胸に 9 月、チャンピオンシップの舞台オーストラリアはサンシャインコーストに向かいます。

KTC のみんな、練習会で切磋琢磨した仲間たち、支えてくださった人たち、ほか関わりのあった人、物すべてのものに感謝です。



#### ○アワードパーティー

午後 6 時からアワードパーティーに出席。台湾料理に舌鼓を打ちながら疲れた体にたっぷり栄養を補給しました。

派手な音楽と MC のナレーションで会場が盛り上がってきたところで表彰式。前回の台湾でも 3 位だったので表彰はされたのですが、スロットを獲得した今回は喜びも倍増です。と同時に、この冬、まだ暗い朝 6 時からの朝練を思い出しながら、あ一本当に忘れ物を取り戻せたんだと感慨深い気持ちにもなりました。トロフィーを頭の真上にかかげ、そんな 2 つの喜びを噛みしめました。

【3月28日(月)】

火照ったからだと筋肉痛のためか明け方4時に目が覚めました。  
バイクを梱包し、その他の荷物を片づけ8時45分の列車で高雄へ。  
そして14時、機上の人へ。

○最後に

同行していただいたみなさん、ありがとうございました。パーティーや買い物や食事をご一緒していただきとっても楽しかったです。

さて、今回宿泊したトラベラーズホテルタイタンは、素泊まり4,000円ほどと格安ですが、キレイなホテルで、オフィシャルホテルにも近くて快適でした。繁華街も近くにあり、台湾の雰囲気存分に味わえます。食べ物は???ですが、探せばおいしそうなお店がありそうです。来年は、しっかり下調べをしてから来ようかな。

アイアンマンブランドをひっさげた豪華な大会ですが、地元の人たちにも触れ合える素朴なきっかけもたくさんあります。大会もさることながら、いろいろと楽しませてくれる台湾です。親日国ですから人も大変親切です。また来年もきつと参戦します。興味のある方、ぜひ一緒に行きましょう！

以上、長文のお付き合い、どうもありがとうございました。

